

連載コラム 第28回
地域でふくし

白山市社会福祉協議会は地域の課題
を地域のみなさんと一緒に考え、解決
に向かう活動を推進しています。
このコラムでは、みなさんが実際に
実際に行っている活動を紹介し、活動される
みなさんの課題解決などのヒントにしていただきたいと考えています。



美川地区
社会福祉協議会

美川地区社会福祉協議会の取り組み
—地域で安心して暮らせる仕組みづくりを目指して—

美川地区社会福祉協議会 会長 松本 謙一

美川地区社会福祉協議会では、地域の福祉課題を住民の皆さんと一緒に考える場として、令和3年から隔年で「福祉懇談会」を開催しています。民生委員の担当町内会ごとに行い、民生委員や福祉協力員、町内会区長、関係する地区社協役員の皆様方にご参加いただいており、その都度、地域の声を直接伺うことができ、「顔の見えるつながり」の大切さをあらためて実感しています。

懇談会で特に多く寄せられたのは、「一人暮らしの高齢者が増える中、もし孤独死を発見したらどうすればよいのか」という切実な声でした。実際、第一発見者となることが多いのは町内会の方や民生委員、福祉協力員です。しかし、市や警察、消防との連携の仕方が分かりづらく、万一の時にどう動けばよいのか不安を抱える方も少なくありませんでした。

こうした声を受け、当協議会では「緊急時対応マニュアル（フローチャート）」の作成に取り組みました。新聞や郵便物のたまり具合、電気の点灯状況といった日常の見守りで確認できるチェック項目を具体的に示し、誰もが判断しやすいよう整理しました。さらに、応答がない場合の行動を「命の危険が疑われる時は119番や110番」「緊急性は低いが心配な時は地域包括支援センターや社協へ」「外出の可能性がある時はしばらく様子を見て再訪問」と、段階的にまとめています。

このマニュアルを共有することで、地域の誰もが同じ基準で行動できる安心につながります。まだ試行段階ではありますが、住民の皆さんとの声を反映して形にし、踏み出せたことに意義があると考えています。今後は関係機関とも連携し、より実効性のある体制へと整えていきたいと思います。

少子高齢化や単身世帯の増加が進むなか、「地域でお互いを見守り、支え合う仕組みづくり」はますます重要なされています。今回の取り組みをきっかけに、美川地区の皆さんのが安心して暮らせる地域づくりを進めてまいりますので、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。



雪かきボランティアを
募集します！

実施期間 令和7年12月～令和8年2月末頃

応募要件 石川県在住の高校生以上の方

自家用車等で現地に来られる方

※高校生の場合、保護者の同意（登録カードの所定欄に保護者の署名・捺印）が必要です。

【お申し込み・お問合せ先】白山市市民活動・ボランティアセンター
TEL 276-3729/FAX 276-4535 E-mail volasen@hakusansi-syakyo.jp

白山ろく地域では、3～5時間ほどで1～3mの雪が積もります。雪かき作業は、特に障害のある方や高齢の方はとっても重労働になります。雪が大好き！雪と戯れたい！運動不足を解消したい！と思われる方はぜひご応募ください！楽しみながら雪かきをしましょう！



白山市社会福祉大会が開催されました

10月25日(土)、第21回白山市社会福祉大会が鶴来総合文化会館クレインで開催されました。式典では、多年にわたり福祉の推進と向上に尽力された方々へ表彰状が贈呈されました。

大会は、福祉への理解と認識を深め、市民総参加の住みよい福祉のまちづくりの推進を目指して毎年開催しています。

■ 白山市長表彰を受けられた皆さま

41名、1団体

民生委員児童委員	田井 亜紀	架間 義基	古川 啓二
社会福祉団体役職員	二木 武信	山本 保彦	岩本 信子
社会福祉施設職員	油谷 淳也	北野 昌子	石崎百合子
	浦 崇子	福田めぐみ	八田 清美
	西田 寛光	中嶋 哲太	上野 基
	元谷あゆみ	柴田千代香	鬼頭佳奈子
	相木佳奈子	田中美菜子	麻田 麻美
	中村 陽一	吉田 恵美	小西奈津子
社会奉仕活動	新谷 貴子	藤本 紗	小林 理恵
	中野 優子	吉田 幸江	島野桂太郎
	林 久美子	ホオライHula	松任 幸江

■ 社協会長表彰を受けられた皆さま

69名、9団体

民生委員児童委員	小川 健朗	詠 猛
社会福祉団体役職員	藤部 剛基	北村 登
社会福祉施設職員	柄折 智加	児玉かおり
	加来 彩乃	河合 淳子
	加瀬 慶子	吉田 智子
	嶋口真智子	中川 咲子
	和泉由貴子	上田 智美
	中村 雅美	小村かおり
	青木かおる	佐藤 雅彦
	宮本 久恵	新谷 香織
	南川 伸枝	柿下 雅代
	澤田 広美	木島 涼干
	高橋 恵子	山下 貴史
ホームヘルパー	南川 庸子	田中 美紀
	長 宏枝	林 真理
社会奉仕活動団体	大杉 友美	常光 智子
	ロンド ふれあいサロンいなほ	元角まりね
	すがなみふれあいサロン 千代野東三丁目地域ふれあいサロン「E-3」	桜井ひかる
	やっとる会 西ノ村いきいきサロン	吉野ふれあいサロン
	北出 純子	岡本 太郎
	牧野 照美	中野 信子

敬称略・順不同

令和7年度 赤い羽根あったか募金(令和8年度事業助成)参加団体決定

目標額

250,000円

赤い羽根あったか募金とは…白山市をより良くしようと活動している団体が、赤い羽根共同募金を活用し、募金の趣旨をPRしながら自分たちの活動資金を集めるテーマ型の赤い羽根募金です。

実施団体／事業名	事業内容
白山市災害ボランティアコーディネーター会 ～市民の防災意識啓発事業～	子どもから大人まで防災を身近に楽しく学ぶワークショップ、防災研修会、防災学習会を開催します。
白山市認知症の人と家族の会 ～寸劇によって安心して暮らせる地域づくり啓発事業～	交流会や勉強会、寸劇による啓発活動を行っています。愛称は家族の会レインボーです。

来年1月1日～3月31日まで募金活動を行い、4月以降に事業を実施します。